

平成28年

10月日貫公民館だより

島根県邑智郡邑南町

日貫 1168 番地

TEL (0855)97-0902

IP 050-5207-2000

日貫地区地域学校「そばの種まき体験」開催

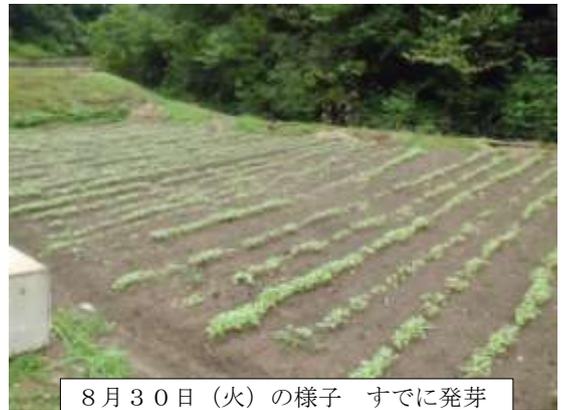
8月20日に泊里集落で日貫地区地域学校「そばの種まき体験」を行い、小学生7名、保護者3名が参加されました。講師として東屋山菜グループの東国雄さん、玉枝さんご夫妻に来ていただき、最初に種のまき方や水はけを良くするための水路の作り方など説明していただきました。そばは水に弱いので、雨が降ったときなどに水が溜まらないように畑をあらかじめ整備しておく必要性などを教わりました。

畑の準備が整うと、種をまく溝を鍬で作り、多すぎず少なすぎずの適度な量の種をまいてそっと土をかけて種まき作業が終わりました。イノシシ対策として畑を囲うように電柵の設置も行いました。気温も高く暑い中での作業でしたが、子どもも大人も協力して作業を行いました。普段は体験する機会がなく、そばがどうやって出来るのかを知るよい機会になったのではないかと思います。

秋には大きくなったそばの種の「収穫体験」や「そば打ち体験」も予定しています。



鍬を使って種をまく溝を作る小学生



8月30日（火）の様子 すでに発芽

浜田市三隅の火力発電所を見学

8月2日に日和・日貫子どもカルチャーバスで浜田市三隅にある三隅発電所へ行きました。平成10年から運転を開始した三隅発電所は、海外から直送される石炭を燃料とする石炭火力発電所で、敷地の面積は東京ドームの約15倍もの広さのある施設です。

最初に担当者の方から発電所の説明をしてもらいました。発電に使用する石炭の大半をオーストラリアから輸入しており、「どこの国から輸入しているのでしょうか？」という突然の問題に子ども達は手をあげて答えていました。

石炭は二酸化炭素が多く出てしまうなどのデメリットがありますが、実際に空気中へ排出するときには、キレイになった状態で排出しているそうで、環境のことにもちゃんと配慮していることなど子ども達は教えてもらいました。

次は施設の中を見学させていただきました。施設がとても広いため移動はバスを使いました。建物の中は廊下を挟んで左右にたくさんの部屋が分かれていて、24時間体制で管理している部屋も見せていただきました。発電するための大きな設備をたくさん見せてもらい、普段から利用している身近な電力について学ぶよい機会となりました。



施設の説明を受ける児童

10月の行事予定

- 10月 5日 男の料理教室
- 10月 9日 日貫地区民体育大会
- 10月 12日 ひぬいプロジェクト
- 10月 16日 家庭の日
- 10月 19日 パソコン教室
- 10月 27日 カラオケ教室



日貫ふれあい盆踊り大会が行われました

8月15日に毎年恒例の盆踊り大会が行われました。この日は午前中に少し雨が降りましたが、午後からは天候も良くなり、盆踊り大会にはたくさんの方々が来場されました。

屋台では春日自治会と日貫の若者が集まってできた会『晴れの会』が出店し、盆踊り大会は大いに盛り上がりました。



帰省中の方もたくさん来られました



「晴れの会」屋台の様子

体育館側駐車場 利用時のお願い

日貫公民館の体育館側の駐車場で、水路横へ駐車している車への接触事故が度々起きています。

スペースが狭くなってしまうため、水路横への駐車はおやめください。

体育館側の駐車場がいっぱい場合は、事務所側の広い駐車場をご利用いただきますようお願い致します。



町民大学 銀山講座のご案内

- 日 時 平成28年10月13日(木) 19:00~20:30
- 演 題 久喜・大林銀山の自然環境
- 講 師 桑原一司氏(元広島市安佐動物園副園長)
- 集合場所 出羽公民館 多目的ホール
- 参加費 無料

寄贈のお礼

○山崎 武 様より

掃除機をご寄贈いただきました。

日貫公民館より、紙面を借りて、御礼申し上げます。

○砂田 靖 様より

ご寄付をいただきました。

日貫地区活性化基金より、紙面を借りて御礼申し上げます。

○山本 和子 様より

ご寄付をいただきました。

日貫地区活性化基金及び日貫地区社協より、紙面を借りて御礼申し上げます。

○ひのしろ会 様

公民館周りの草を刈っていただきました。

日貫公民館より紙面を借りて、御礼申し上げます。

日貫地区の人口と世帯数

男 性	230人	(+1人)
女 性	268人	(+4人)
合 計	498人	(+5人)
世 帯 数	210戸	(+1戸)
高齢者率	48.20%	

※()内は前月比